

◆ まちづくりのコンセプト

1 多様な人々が交流し、快適に暮らせるまちに

都心に近接した立地特性を生かして多様な世代・地域・文化の交流を促すとともに、周辺地域と連携することにより、「住」「楽」「行」「学」「育」「健」が充実した都市空間を創出します。

分譲住宅は子育てファミリー層向けを中心に整備します。賃貸住宅は一般賃貸のほか、サービスアパートメント（家具付き住宅）、SOHO、シェアハウス、サービス付き高齢者向け住宅など、様々なニーズに柔軟に対応できる幅広いバリエーションの住戸を整備します。

また、子育て支援施設やコミュニティ施設など、多世代居住を実現する施設を整備します。



2 水と緑に親しみ、憩いと安らぎが感じられるまちに

海が前面に開かれ、緑に囲まれ、都市と自然が調和した魅力的な空間において、憩いと安らぎが得られる成熟した都市生活を実現します。

具体的には、緑豊かなオープンスペースや海を臨む緑地として、多彩な活動に活用でき、子供がのびのびと楽しめる「街区内広場」、にぎわい・交流空間を形成する「地区施設広場」、街区内へ人々を誘引する「まちかど広場」を整備します。



3 新技術の活用により、環境に配慮した持続可能性を備えたまちに

先進的な水素エネルギー・省エネルギー技術やエネルギーマネジメントをインフラ整備や日常生活に取り入れ、防災力を高めた自立分散型スマートエネルギー都市を確立します。

環境先進都市のモデルとして、実用段階では国内初となる、パイプラインによる街区への水素供給を実現します。

